



<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

人工骨頭節置換手術/人工股関節置換術を受ける患者さまへ

抗凝固薬なし

患者氏名	〇	様	病名： 大腿骨頸部骨折	症状： 股関節の痛み・歩行困難	担当医： 〇	印	受け持ち看護師：					
項目	月日	1月0日		1月1日		1月2日 ～		1月4日 ～		1月8日 ～ 1月11日		
		手術前日		手術前（当日）		手術後（当日）		手術後1日目～		手術後3日目～		手術後7日目～10日目
達成目標	手術の準備ができる				強い痛みがない 術後の安静が守れる		ベッドから起き上がることができる リハビリが開始できる 脱臼する姿勢が理解できる		痛みが軽減する 車椅子で入院生活が送れる 安全に移動できる		シャワー浴を行うことができる リハビリで歩行訓練が開始できる 安全に移動ができる	
治療・薬剤 （内服）	中止された以外のお薬は夜まで飲んで下さい		朝のお薬は、 （ ） を飲んでください		手術後心電図や呼吸状態を測定する器械をつけます 酸素のマスクをつけます		抗血栓薬 （ ） 以外の普段の飲んでいるお薬を再開してください		創のテープは適宜、主治医が診察して必要時、交換します		手術後7日目に採血とレントゲンがあります	
			手術前に点滴をします 朝一番（9時）の手術の患者様は手術室で行います		手術室より背中から痛み止めの管が入ってきます		鎮痛薬の処方が出ます		背中への痛み止めの管を抜きます			
活動・安静度	入院時の安静度を継続して下さい →				ベッド上安静です		朝まではベッド上安静です 身体を拭き、着替えを行います 理学療法士によるリハビリテーションが始まります		背中への管、創の管が抜けた翌日からシャワー浴ができます			
	手術前から大腿四頭筋運動などを行なって下さい				脱臼肢位に注意しましょう、リハビリの状況に応じて車椅子や歩行器での歩行が段階を経て可能になります 足の間の枕は手術して14日経過するまでは、はさんでおいて下さい → つま先が天井を向くように心掛けて下さい							
食事	21時以降は食べられません。 お水・お茶・ポカリスエットは飲みます 特殊な栄養管理の必要性（有・無）		食事はできません お水は（ ）時まで飲みます		食事はできません		お腹の動きが確認できたら朝食から手術前と同じ食事が出ます		制限はありません →			
排泄	制限はありません →				尿の管が入ってきます		回復に合わせて尿の管を抜きます		リハビリの状況に応じて車いすや歩行器でトイレまで行くことができます			
患者様およびご家族への説明	麻酔について医師の説明があります シャワー浴や清拭をして身体を清潔にします 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 術後に使用する寝巻着（浴衣タイプ）を準備してください 部位確認のため医師がIDバンドに印を記入します		洗面・歯磨きはできます 指輪・時計・めがね・義歯など外せるものは外してください 弾性ストッキングは手術しない方のみ着用してください （もう片方は手術室に持参します） 貴重品の管理はご家族でお願いします		足にマッサージする器械をつけます		足にマッサージする器械をつけます ベットから起き上がって車いすに乗ることができれば、外れます					
					うがいができます 手術後は看護師が適宜伺います 何かありましたら、遠慮なく申し出て下さい		歩行ができるようになるまで、または手術して10日経過するまでは弾性ストッキングは両足着用して下さい 足首の運動を行いましょう 足を組む姿勢や、内股は脱臼の危険があるので避けてください					

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

2021.01.08 180031

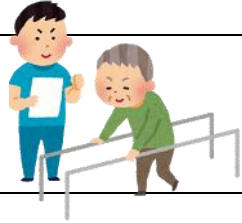
内容を確認し2枚目に署名をお願いします

患者氏名

O

様

0

項目	1月12日 ~ 1月15日 手術後11日目~14日目	1月16日 ~ 1月19日 手術後15日目~18日目	1月20日 退院日
達成目標	歩行器での歩行訓練ができる 安全に移動ができる	歩行器使用し歩行出来る 杖歩行の訓練ができる 退院後の日常生活の注意点が理解できる	退院後の日常生活の注意点が理解できる
治療・薬剤 (内服)	鎮痛剤は痛みに応じて調整してください 		日常生活の注意事項について  1. 動作について ・トイレは洋式を使用してください ・立ち上がる時には動かないものにつかまってください ・重いものを持ち上げることはなるべく避けましょう ・布団ではなくベッドの方が動きやすいです横向きになるときは足の間に枕をはさみましょう(手術後3ヶ月まで)
活動・安静度	シャワー浴ができます 		2. 運動について ・杖は歩行に慣れるまでは、しばらく使用しましょう ・転倒に注意しましょう ・階段を上るときには手術していない方から、下るときには手術した方から始めましょう ・歩行していて、疲れたら休むようにしましょう 
	リハビリテーションの状況に応じて歩行の許可が出ます 脱臼する姿勢に注意しましょう		3. 入浴について ・浴室で使用する椅子は膝の高さよりも高いものを準備した方がいいでしょう ・湯船につかるのは主治医に確認してから行って下さい
食事	制限はありません		その他 ・股関節の腫れや、痛みが急激に悪化したときには病院に連絡して下さい ・スポーツや運動を始める際には主治医に相談しましょう ・自転車については主治医に相談しましょう
排泄	制限はありません		注) リハビリ病院転院の方は転院先のスタッフの指示にしたがってください
患者様およびご家族への説明	転倒に注意してください 前屈みになって靴を履くと脱臼の危険があるので、長い靴べらを使用し過屈曲にならないような姿勢を心がけてください 自宅に杖やシルバーカーがある人はリハビリで使用するのを持参してください リハビリ病院転院予定の方は手術14日目以降転院が可能となります。転院調整についてはソーシャルワーカー(相談員)から適宜説明があります		 自宅退院後のご相談・お問い合わせは外来の看護師が承ります 次回外来について看護師が説明を行ないます 自宅退院予定の方は、午前10時頃です(リハビリ病院転院の方は転院先の病院との調整時間に当院出発となります) IDバンドは退院時に看護師がはずします

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

2021.01.08 180031

上記内容について説明を受け、内容を理解し(同意します・同意しません)

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)